


◆いろいろな国や地域の特色を調べよう

<p>1 対象児童生徒（対象学級）の実態 知的障害 1 名、重複障害（知的障害・肢体不自由） 3 名</p> <ul style="list-style-type: none">・障害の程度や生活経験の違いによって、事象についてのイメージの仕方や知識の幅に差がある。・言葉で説明するだけでなく、画像や動画を用いて、興味・関心を高めていけるよう学習を進めている。・作業的な学習が得意な生徒もいるため、日ごろから iPad を用いた作業の時間を確保している。・生徒同士はお互いの意見や発表を聞いて学ぶ場面も見られるため、発表の時間も大切にしている。
<p>2 指導目標</p> <ul style="list-style-type: none">・いろいろな国や地域の位置を正しくとらえることができる。・いろいろな国や地域の特色について知ることができる。
<p>3 取組の中心となる教科・領域等</p> <ul style="list-style-type: none">・生活単元学習
<p>4 使用したアプリ、周辺機器</p> <ul style="list-style-type: none">・ iPad、Surface PowerPoint、Safari
<p>5 指導の経過及び児童生徒の変容</p> <ul style="list-style-type: none">● 指導期間：平成 27 年 9 月～12 月● 生徒の変容：<ul style="list-style-type: none">◎ 画像を検索することで、その国や地域のイメージをもちやすくなった。◎ 学習を重ねることで、国や地域の特色などの違いに気づけるようになった。◎ はじめのうちは、文字入力が難しかった生徒も、学習を重ねるにつれて、文字入力がスムーズになっていった。 <div data-bbox="336 1200 764 1494"></div> <p data-bbox="826 1330 1259 1361">【iPad を用いての調べ学習の様子】</p>
<p>6 指導のポイント（変容の要因、効果的な支援方法等）</p> <ul style="list-style-type: none">● 毎回同じ流れ、内容で行うことによって国や地域の対比がしやすいと感じた。● 検索するワードを明確にすることで、調べる内容がわかりやすくなり、集中して取り組めた。